

えんじゅ

令和4年9月16日発行

松原小学校 N09

** 当面の主な行事予定 **

【 令和4年度 9月 】

- 16(金)稲刈り【5年生】
- 19(月)敬老の日
- 23(金)秋分の日
- 25(日)6年生前日登校日
- 26(月)修学旅行1日目
- 27(火)修学旅行2日目
- 28(水)6年生振替休日

** 当面の主な行事予定 **

【 令和4年度 10月 】

- 10(月)スポーツの日
- 12(水)県学習到達度調査
【4・5年生】
- 14(金)授業参観
- 19(水)陸上競技記録会
【5・6年生】

委員会 ~8月31日~

2学期の委員会活動を開始しました。6時間目に5・6年生が各委員会に分かれて活動しました。



園芸委員会では、校舎北側にある園芸部の畑を耕し、大根の種を植えました。北側の畑は南側にある学級園に比べ日当たりが悪いせいか植物を生育させるのは難しい場所なのですが、今回はどうでしょうか。秋が深まった頃には成長した大根を収穫できればと思います。

また、他の委員会では2学期の活動計画を話し合ったり、通常の作業を行ったりしていました。踊り場にある掲示板に行事予定を書いている子、体育倉庫の掃除をしている子、校内の危険な場所を調べまとめている子など、活動的な姿が見られました。各委員会とも2学期も全校児童133名に資する活動に取り組むことによって、共に協力することや周りに役立つことの心地よさを感じていければと思います。

伸びの実感 ~意欲の継続へ~

夏休みが明けて3週間が経過しました。久しぶりに友達に出会ったり一緒に勉強したりと意欲一杯で始まった2学期であったと思います。この3週間の中では、学校生活のリズムが定着してきた子供がいる一方、そろそろ疲れが出てきて学習意欲に黄色信号が灯ってきた子供も少なくないような気がします。

しかしながら、疲れが出てきたときこそ踏ん張りを見せる時でもあります。主体的に学習していけるように気持ちを切り替えていく良い機会でもあります。そして、より良く気持ちを切り替えていくには「伸びの実感」が有効です。伸びを感じるからこそ意欲が出てきたり、意欲が継続できたりします。自らの学習を今一度振り返り、伸びを探し、「伸びの実感」を持つことができれば幸いです。

夏休み作品展 ~8月31日・9月1日~

恒例の作品展を今年も2日間にわたり開催しました。1日目は25名、2日目には42名、合計67名の来場者がありました。作品は、今回も絵画・工作・科学作品・習字等でした。夏休み中に個人でまたは家族とともに知恵を出し合い、力を尽くした作品が体育館に並びました。低学年は低学年なりに高学年は高学年らしく、それぞれの発達段階に応じた素敵な作品でした。夏休みの風物詩として、創造および研究作品を披露できる良い機会となりました。



身体測定 ~9月1・2日~

学期始めの身体測定を行いました。今回も身長・体重・視力の測定を2日間に分けて行いました。

職員室前では身長の測定を行っていましたが、4月の測定からどれくらい伸びているのか、友達の身長と比べてどうなのかといったことに興味津々で臨んでいたように見えました。前回の測定から5ヶ月くらい経過しているのでかなり伸びが見られる子供もいたように思います。

身長に限らず、小学生は日々成長します。体の成長・学習能力の成長・心の成長と様々な面で目に見えて成長してきていることを頼もしく思います。



天体観測 ~9月7日~

4年生が観測に臨みました。台風等の影響で予定が1日延び、当日も雲が多い天候で不安なスタートとなりましたが、最終的には月・土星・夏の大三角・北極星を観測することができました。

7時過ぎから3人の講師の方々準備をしてくださり、予定通り7時半から観測会の開始。初めに4年生から講師の先生方への挨拶。次に観測といった流れで進行しました。観測では月のクレーターや土星の輪を見ることができました。当初予定していた木星については残念ながら雲の広がりや加減で観測することができませんでしたが、概ね予定通りに観測することができました。

観測時には、子供達の歓声が聞こえてくることもしばしばでした。天体はテレビの映像や図鑑等でも見ることができそうですが、やはり実際の観測は良いものです。星が見えたときの感動が違います。今年も秋の夜の素敵な親子観測体験となりました。

